

◎ 明治乳業争議支援「2・20社長宅周囲宣伝行動」マニュアル

〇〇町にお住まいの皆さん。私達は、大手乳業メーカーの明治乳業を相手に、労働組合活動を理由とした賃金差別や、人権侵害などの是正を求めて闘っている、明治乳業争議団とその支援者です。私たちは、幸田(コウデ)に住む明治乳業の浅野社長に対し、26年の長期に及ぶ争議解決と、「食の安全・安心」に対する食品企業の社会的責任を求めて、宣伝・要請行動を行っているところです。

市川市にあった明治乳業市川工場に働いていた仲間たちは、くらしや権利を守ることと、「食の安全」を守る運動を課題に労働組合をして活動してきました。しかし、このような労働組合活動をきらった会社は、私たちを昇給や昇格・仕事差別などのいやがらせをつづけてきました。その結果、年間5ヶ月分に相当する賃金差別を受けつづけてきました。ある労働者は、40年勤務の定年時の手取りが18万円というひどい差別を受けてきました。

私たちは、これらの問題は会社との話し合いで解決しようとしてきました。裁判所も差別を認め、会社に話し合いのテーブルにつくよう命令を出しましたが、会社はいまだに一切話し合いに応じようとしていません。また、会社に直接行っても一切受け付けない態度なのです。

皆さんならどのようにお考えになりますか。

私たちはやむなく、ご近所にもご理解をおねがいしながら、浅野社長宅への直接の申し入れを行っている次第です。私たちの行動へのご理解をぜひおねがいします。

また、この様に人権をないがしろにした経営のもとで、次のような不祥事が絶えないのです。例えば、沖縄明治ステックアイス「えりまきトカゲ」の商品では、「落花生」アレルギー表示の欠落での製品回収。また、「とろけるチーズ」に金属片が混入して23万個もの回収事故、さらに、牛乳でないものに牛乳と表示をして「乳等省令違反」で保健所に摘発されるなど、不正・不祥事が多発しているのです。

皆さんの願いである「食の安全」から見てどのように感じますか。

明治乳業は、2009年4月に明治製菓と経営統合し、親会社・明治ホールディングスが設立されました。浅野社長は、この親会社の副社長も兼任しているのです。

本来ならば、経営統合の時点で当事者責任の立場から、「負の遺産」でもある労働争議の解決をはかり、新しい経営活動をスタートさせるべきであったのです。

しかし、いま、長期労働争議を終結すべきチャンスが再び訪れています。この4月から「事業再編」を行います。91年もの歴史を持つ明治乳業の社名が、「株式会社 明治」と改名されるのです。私たちは、社名を変更する前に争議解決の決断をしなさいと、浅野社長に強く求めているのです。

〇〇町にお住まいの皆さん。休日のひと時たいへんお騒がせ致しました。皆様方のご理解とご支援を心からお願いするものです。

ただ今、各ご家庭のポストにチラシを入れさせて頂きました。ご一読をいただきますように最後にお願いを申しあげ、この場所からの宣伝を終了させていただきます。ありがとうございました。